

サルバドール日本文化祭り開会式(9月5日(土)15:00~16:35)野口大使挨拶案

●御来場の皆様、こんにちは。

●本日、「サルバドール日本文化祭り」(Festival da Cultura Japonesa)がこのように盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

●主催のサルバドール日伯文化協会 (Associação Cultural Nipo-Brasileira de Salvador (ANISA)) の皆様、サルバドール市政府関係者の皆様、そして開催に向けて御尽力されたすべての皆様に、心から敬意を表します。

●昨年12月に駐伯日本国大使として着任以来、今回が初めてのサルバドール訪問となります。開会式の前には、バイア州や近隣の日系団体の関係者の方々と意見交換を行いました。北東部においても日本文化に関する多様な活動や日本語教育が行われていることを知り、大変感銘を受けました。

●日本祭りは、日本の伝統文化や食文化、芸能、スポーツ等の多彩な魅力を紹介するとともに、地域社会の皆様が交流を深める貴重な機会です。今回のお祭りでも、幅広い世代の方々に楽しんでいただけるようなプログラムが用意されています。この祭りを通じて、日本にルーツを持つ方々だけでなく、多くのブラジルの皆様が日本文化への理解と親しみを深められることを大変嬉しく思います。私も今回の日本祭りに参加できることを楽しみにしてきました。

●なお、本日は日本からもう一人の「大使」にお越しいただいております。歌手の相川七瀬さんです。昨年、相川さんは「日本ブラジル友好交流親善大使」に委嘱され、日本とブラジルのお祭り文化の普及や両国文化交流に御尽力いただいております。是非、相川大使の歌声をお楽しみ願います。

●本日が、参加された皆様にとって、日本文化の魅力に触れ、多くの交流が生まれる思い出深い一日となることを願っています。

●そして、サルバドール日本文化祭りが、今後も地域の皆様に愛され、さらに発展していくことを心から祈念いたします。

●ありがとうございました。

(了)